

経営課題解決に向けて 講習会を開催!

ACTIVE KUMIAI

峡北自動車整備協業組合(末木基治理事長)は8月29日、組合事務所において自動車分解整備に関する講習会を開催し、組合員や組合工場従事者など約20名が参加した。

講習会に先立ち、関東運輸局山梨運輸支局の木村陸運技術専門官より「業界では整備士の高齢化や若手整備士の減少から人手不足が顕著になつている。また、不正改造車に保安基準適合証を交付するなど法令違反事例があり、今一度コンプライアンスを徹底してもらいたい。」との話があった。

自動車の安心・安全を維持するうえで、業界が担う社会的役割は大きく、今回の講習会でも同支局検査整備保安部門の志村首席陸運技術専門官より、自動車分解整備を行う際の留意点や根拠法に基づいた車検の手順、保安基準適合証の取り扱いが説明がされた。参加者は日常業務に関連した内容を受講でき、健全な車検整備を今後も維持していくうえで有益な講習会となった。

また、山梨県自動車整備商工組合の斉木専務理事から、「ユーザー自らが車検をする『ユーザー車検』を代行するだけで点検整備を行わないアウトサイダーの業者まで出てきており、自動車整備のプロとして点検整備の重要性について一層の周知を図る必要がある」との話があった。また、同組合の山下部長からは、整備士の人手不足が喫緊の課題になる中で、継続的発展に必要な事業承継

の相談及び支援についての情報提供がされた。

講習会を通じて、車検整備に伴う知識の習得だけでなく、組合員や工場従事者一人ひとりが法令順守についての理解や人手不足等の業界が抱える構造的な問題を認識し、業界の改善について考えるきっかけとなる内容となった。



講師の志村首席陸運技術専門官



講習会に参加した組合関係者